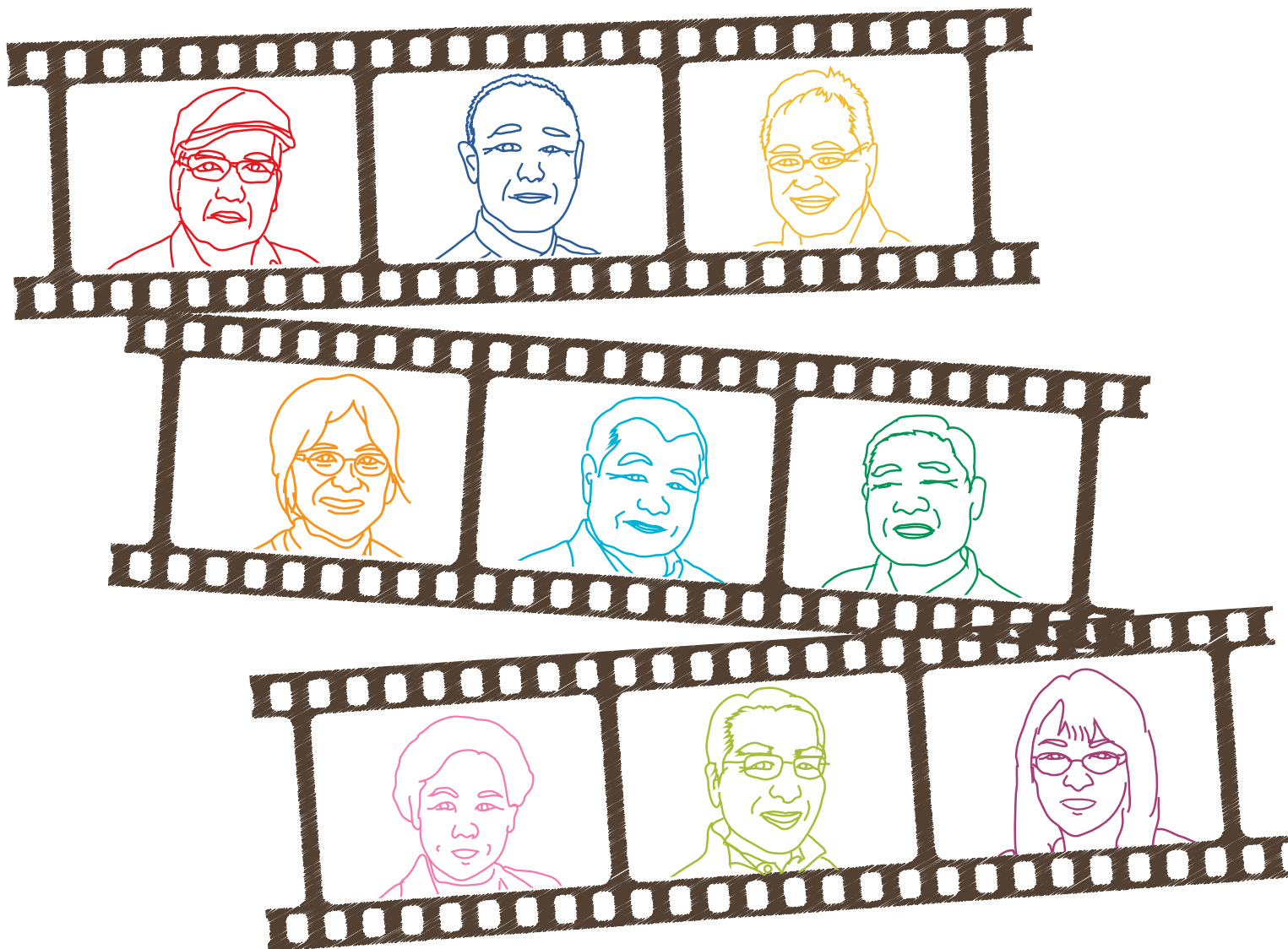




市の魅力発信を力強くサポート

特
集

市民カメラマン、パワーアップ！

May 2017

5
1

特集2 | 市公共施設等総合管理計画

特集3 | 広げよう！地域のつながり

かかみがはらっこ | 鵜沼第二小学校

みんな集合 | 各務原区更生保護女性会

クローズアップ | 磯野満さん

特技を生かして市の魅力を発信

平成23年10月、「市の魅力を市民とともに発信していきたい」との思いで始まった「市民カメラマン」。創意工夫と持ち味を生かして、市内のイベントや風景などを撮影する無償のボランティアです。

■5年半続けてきた思い

「市に貢献できているという気持ちで、今まで続けてきた原動力です」と尾崎傑さん。富田博道さんと松田匠市さんの3人は、始まったときから市民カメラマンを務める初期メンバーです。特技を生かして、市のイベントや風景などの撮影に出かけ、市民の皆さんの楽しむ姿や真剣な表情にシャッターを押してきました。

当初は、「撮影に来ている人は誰だろう」と思われることもあったようですが、市民カメラマンとして撮影回数を重ねることで、認知度を高めてきました。今では、顔なじみになった市民の方もおり、笑顔で迎えられられることも多くなりました。



カメラを構える富田博道さん

■広報活動を力強くサポート

撮影した写真は、広報各務原「ウオッチ」の「フォトルボ」（今号は21ページに掲載）や、市ウェブサイトに掲載しています。被写体となった市民の方から「いつ載りますか」と嬉しそうに尋ねられることも多く、できる限り早く掲載するようにしています。

また、3カ月ごとに、「各務原市の風景」と題して、撮影した写真を動画に編集して市ウェブサイトで配信したり、市役所と産業文化センターの1階で、季節ごとに写真を掲示したりして、来庁者の目を楽しませていきます。

写真は、市公式LINEやツイッターなどにも投稿し、さまざまな年代の方に市の魅力を発信しています。



ウェブサイトやLINEで配信している動画（写真上）、市公式LINEのタイムラインへの投稿画面（同下）

■市民カメラマン写真展

市民カメラマンが最も楽しみにし

ているのは、毎年9月に開催される「市民カメラマン写真展」。市民の皆さんに直接写真を見てもらえる機会として、展示する写真の選定にも力が入ります。会場では、市民カメラマンとして撮影した行事やイベントの写真のほか、個人で自由に撮影した写真も展示。本人や家族が写っていたら、判断の写真のプレゼントも行っています。今年は9月12日～17日に開催する予定です。



新たに6人が仲間入り

5年半の間に積み重ねてきた市民カメラマンの活動に、今年4月に大きな変化が訪れました。

「仲間を増やして活動の幅を広げたい」と、市内写真サークルに呼びかけたところ、新たに6人が仲間入り。4月からは9人のメンバーで活動します。新メンバーは市内の写真サークルに所属し、撮影スキルを磨いている方ばかり。それぞれの個性が伝わる写真にご期待ください。

市の魅力発信を力強くサポート！

市民カメラマン パワーアップ

平成23年10月に始まった「市民カメラマン」。市内の行事やイベント、風景や施設を撮影して、市の魅力を発信・再発見してきました。今年度は新メンバーが加わり、9人で始動！「活動の幅も広げていきたい」と新たな活動も模索中です。魅力発信に磨きをかける市民カメラマンに、ぜひ注目してください。

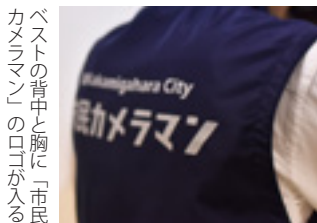
詳細 広報課 ☎ 058-383-1900

■新たな活動を模索

「所帯が大きくなったことで、活動範囲も広げられそうです。これからも、私たちの活動に注目してください」と尾崎傑さんはにっこり。新メンバーの藤井弘司さんは、「魅力を掘り下げて、テーマを絞った撮影がしてみたいですね。史跡の紹介などにも取り組んでみたいですね」と意気込んでいます。

■紺色のベストが活動の目印

発足以来、活動時には腕章を着けてきましたが、4月からは紺色のベストを着て活動しています。色やデザインは、初期メンバーがアイデアを出し合って決めました。「カメラマンが目立ちすぎないよう」など、カメラマンならではの心遣いが生かされています。



ベストの背中に「市民カメラマン」のロゴが入っています。

今後の活動が、ますます楽しみな市民カメラマン。いろいろなツールで発信される写真が、私たちに市の新たな魅力をたくさん気付かせてくれるそうです。

市民カメラマン9人で始動！ よろしくおはようございます

おさき 傑さん



活動開始：平成23年10月～
抱負：一人一人の個性を生かしながら、9人が一体感を持って活動したいですね。活動の幅を広げていきたいと思っています。

とみたひろみち 富田博道さん



活動開始：平成23年10月～
抱負：地域のイベントの撮影を通して、市の広報活動の活性化に役立っていると思うと嬉しいです。これからもよろしくお願いします。

まつだしやういち 松田匠市さん



活動開始：平成23年10月～
抱負：市民の皆さんの笑顔と、ほかの市民カメラマンに支えられながら続けてきました。これからも、素敵な笑顔撮っていききたいです。

おおさわきとみ 大澤里美さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：がんばっている姿、好奇心旺盛な子どもたちを撮影したいです。山歩きが好きなので、四季折々の自然も届けたいです。

おさきあきよし 尾崎昭喜さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：各務原市に住んで34年。まだまだ知らない「まち」の顔や、すてきな自然など、レンズを通して皆さんにお伝えします。

たけはらとしお 竹原敏雄さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：市の素晴らしさや新たな発見を、カメラを通じて市民の皆さんに発信していきたいです。楽しみにしてください。

のだちよこ 野田千代子さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：自然の風景や祭りなどが好きで写真を撮り続けてきました。市内の美しい自然やイベントの撮影を楽しみにしています。

ふじいひろし 藤井弘司さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：モノづくり現場の写真など、まちのエネルギーをお届けしたいと思っています。皆さんが楽しみにしてもらえるような写真を撮りたいです。

わしめしれいこ 鷺主玲子さん



活動開始：平成29年4月～
抱負：これまで風景やマクロ写真を撮ってきました。スナップ写真を勉強しながら、すてきな市の風景や市民の方を撮っていききたいです。

市公共施設等 総合管理計画

グラフ① | 公共建築物の種別



一斉に改修・更新が発生

市の公共建築物は、その多くが昭和40年代半ば～60年代前半に整備されたものです（グラフ②）。

現在、築30年以上経過した公共建築物は全体の62％。10年後には82％、20年後には94％となり、今後、一斉に改修や更新の時期を迎えることになります。

公共建築物の保有状況

市が保有する公共建築物は、計274施設、延床面積38万7192㎡となり、その約半数は学校教育系の施設です（グラフ①）。

市民1人あたりの延床面積は2.61㎡で、県内21市平均の5.29㎡、同規模の自治体平均3.35㎡に比べ少ない面積となっています。

計画の位置づけ

総合管理計画は、市のまちづくりの羅針盤となる最上位計画「市総合計画」の下位計画として位置づけられます（下図参照）。市が保有する公共施設全体を、総合的に管理・運営するにあたっての基本方針を定めた計画です。

この総合管理計画のもとに、さらに橋梁や道路、下水道、公共建築物など、それぞれの種類に応じた個別

これまで市では、人口の増加や行政需要の拡大を背景に、市民の暮らしを支える学校やスポーツ・文化施設、地域の集会場、道路、公園、上下水道など、さまざまな公共施設を整備してきました。

今後、人口減少や少子高齢化が進展していく中、同時に老朽化が進む公共施設の改修や更新、維持費用のため、大きな財政負担を強いられることが予想されます。

そこで、市の公共施設の全容を把握し、長期的な視点で更新や統廃合、長寿命化などを計画的に行い、財政負担の軽減と平準化を図るため、「市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

長期的な視点から、公共施設を計画的に管理

施設計画を置き、包括する仕組みと なっています。

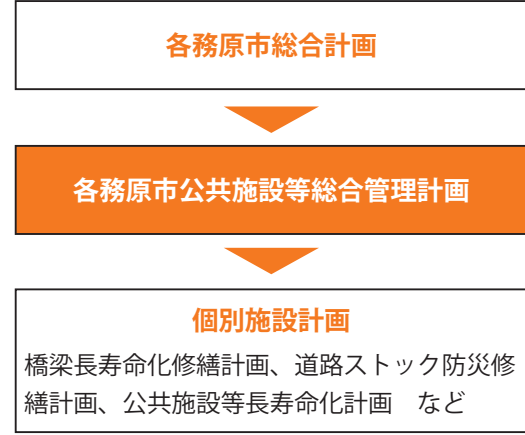
計画の対象施設

総合管理計画で対象とする施設は、次の3種類に分類されます。

① **公共建築物** 庁舎や学校施設、公衆トイレなど、市が保有する建物

② **インフラ資産** 道路や橋梁、公園、上下水道など、都市基盤となる施設

③ **プラント** ごみ処理・し尿処理施設などに配置された大型設備機器



費用は年11億円不足

市が保有する公共施設を、将来も同規模で保有し続けた場合、今後40年間で総額2970億円、年間74億円の維持更新費用が必要になる計算になります。

一方、維持更新に充てられる額を、直近5年間の費用をもとに試算すると、総額で2520億円、年間63億円となり、今後40年間で450億円、年間では11億円の財源不足が見込まれる結果となりました（グラフ③）。

公共施設の適正管理へ

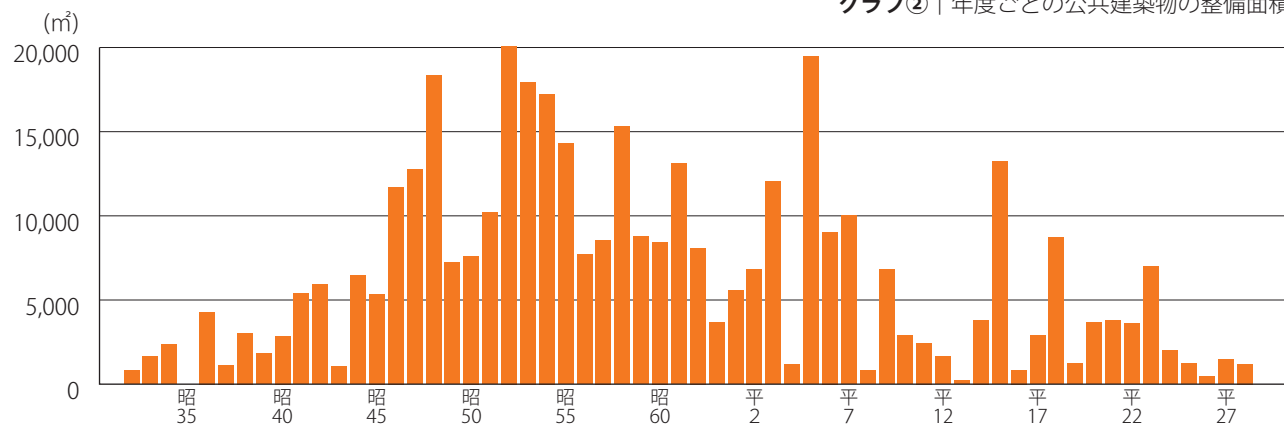
こうした問題を長期的に解決するため、総合管理計画では、次の3つの基本方針を定め、取り組みを進めていきます。

- ① 施設総量の適正化の推進
- ② 計画的な維持管理と長寿命化の推進
- ③ 効率的な施設の運営と経費の削減

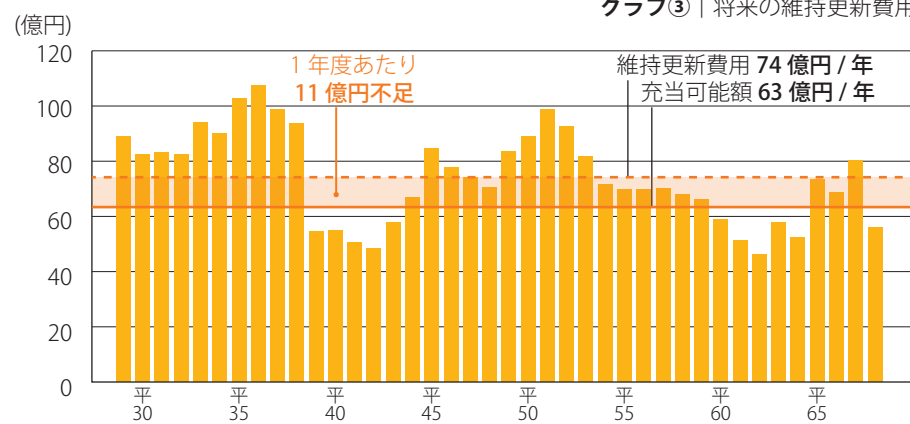
市では公共建築物の改修・更新を通して、時代に即した新しいまちづくりの創造と、公共サービスのあり方を検討していきます。

また、将来にわたって市民サービスの維持・向上を実現できる、「持続可能で自立した都市経営」の確立を目指していきます。

グラフ② | 年度ごとの公共建築物の整備面積



グラフ③ | 将来の維持更新費用



総合管理計画の全容は、市ウェブサイト上で概要版とともに掲載しています。

URL <http://www.city.kakamigahara.lg.jp/shisei/torikumi/18234/014629.html>

詳細 企画政策課 ☎058(388)4959



持続可能で自立した都市経営へ

市公共施設等 総合管理計画

地域のつながり

詳細 まちづくり推進課 ☎ 058 (383) 1662

皆さんは、「自治会」にどのようなイメージをお持ちでしょうか。「入る必要があるの?」、「会費がかかる」、「役員になると大変では?」。そんなイメージを持つ方も少なくないですが、実は、自治会は地域での大きな役割を担っています。そこで、今回は自治会の目的や機能などについて紹介します。

自治会＝地域の「つながり」

現在、市には388の自治会があります。自治会の目的は「地域住民の快適な生活の実現」です。その活動は、地域の清掃やイベントの企画運営など。これらの活動に参加し、地域の皆さんと顔を合わせること、住民同士の「つながり」ができます。この「つながり」は、近所の円滑な人間関係を生み、防災・防犯に役立つ、地域の生活に欠かせないものです。



「近所の目」で防犯・防災

子どもや一人暮らしの高齢者などを守るのは、「近所の目」です。また、大規模災害の発生直後には、行政による救助が機能するまで、自治会などの地域の方で乗り切らなければなりません。そのため、自治会では防災訓練も行われています。



地域を支える自治会費

自治会の活動は、主に会員である住民から集めた自治会費によってまかなわれています。その使い道は、イベントなどの運営から防犯灯の維持費や電気代

まで、地区によってさまざまです。

今年1月、稲羽地区の三井町自治会では、市からの補助金も活用して、老朽化した公民館の建て替えを実施。あまり利用されていなかった公民館は、世代を超えて愛される、憩いの場へと生まれ変わりました。

自治会費は地域の「つながり」を生むために使われ、課題解決に役立てられています。



バリアフリーを完備する三井町公民館。会合だけでなく、無料のお茶会なども開かれている。

あなたもぜひ、自治会へ

自治会への加入を希望する方は、住んでいる地域の自治会長にご相談ください。

最後に、自治会活動の魅力について、昨年度さまざまなイベントを展開して地域の盛り上げた、各務原4丁目東自治会の岩田義廣さんからお話を伺いました。



岩田義廣さん

平成28年度
鵜沼第2自治会連合会長
各務原区長
各務原4丁目東自治会長

も、改めて地域の「つながり」を感じられ、よい経験になりました。

自治会活動は、地域の「チーム作り」でもあります。自分の地域を知る、良い機会だと思って、皆さんも前向きに自治会活動に参加してみたいかがでしょうか。



ウォーキングイベント



夏祭り

平成29年度

自治会連合役員が決定しました

4月10日に「第1回市自治会連合会役員会」が開催され、今年度の18人の新役員が選出されました。

役員の方々には、自治会と行政のパイプ役として、住みよいまちづくりのために活躍いただきます。

自治会連合会長には、鵜沼自治会連合会の磯野満さんが就任しました（19ページの「クロースアップ」参照）。今年度の役員は、次の皆さんです（4月15日現在）。

会長

磯野満（鵜沼自治会連合会長、三ツ池南第1）

副会長

篠田勲（那加自治会連合会長、本町）

監事

日比野均（稲羽東自治会連合会長、下切町）、川島高司（蘇原南自治会連合会長、六軒西第2）

理事

小林義博（那加第1自治会連合会長、

西村順造（蘇原自治会連合会長、古市場町西）、早野忠之（稲羽川島自治会連合会長、松本町）

会計

早川文雄（鵜沼第1自治会連合会長、丸子町東）

命を交通事故から守るため、毎年4月に「春の全国交通安全運動」が展開され、市内でもさまざまな関連行事が行われました。

4月6日には各務原警察署や各務原地区交通安全協会など関係機関、団体のご協力のもと、主要な交差点で一斉に立哨が行われ、通勤・通学者の安全確保と交通安全のPR活動が行われました。

早朝から街頭で交通安全を呼び掛けてくれる皆さんに感謝の気持ちを伝えようと、各務原警察署長と一緒に市内を巡りました。

子どもの事故原因の多くは「飛

び出し」「横断違反」です。そして、事故が発生する場所は自宅から1km圏内が多いなど、身近なところで交通事故が起きています。

事故を少しでも減らすためには、「通学路見まもり隊」の皆さんのような、交通安全の「声掛け」を励行するなど、家庭や地域ぐるみで高齢者や子どもたちを守るという意識を高めていくことが重要です。「気を付けてね!」私も毎朝、登校前の娘に声を掛けています。皆さんもぜひ、地域の高齢者の方や子どもたちに声を掛けてください。ね。

毎月1日号に掲載します



ちびっこ集まれ！
たけのこまつり

日時 5月20日(土) 10:00～15:00(雨天決行)

場所 各務野自然遺産の森(各務)

内容 ▷遊びコーナー(竹すべり台・竹馬・竹水鉄砲・輪投げ・けん玉など)▷お茶会(定員200人・申込順、費用100円)▷遺産の森オリエンテーリング体験(受付14:00まで)▷フォトコンテスト▷紙飛行機教室▷竹細工作り(竹笛・竹とんぼなど)、販売コーナー(有料)▷たけのこ汁ふるまい(11:00～、先着200人)▷飲食コーナー(有料)▷ヨガ教室(定員50人・申込順、運動着持参)▷ミニSL乗車会(雨天中止)

【登山教室】

市山岳協会の方の案内で、各務野自然遺産の森から、金比羅山、明王山展望台へ登山します。所要時間は、約3時間です。

対象 市内在住の方(小学生以下は、保護者同伴)

定員 40人(申込順)

申込 5月10日(必着)までに、「住所、氏名、ふりがな、電話番号、保護者同伴の場合は保護者氏名」を明記し、メール kasen.koen@city.kakamigahara.gifu.jp またはファクスで河川公園課

【共通事項】

備考 ▷会場内の駐車場には限りがあります。臨時駐車場(各務小学校・各務おがせ町4)をご利用ください▷臨時駐車場～会場間を無料シャトルバスが運行します(9:00～15分間隔)

申込と詳細 河川公園課 ☎058-383-6365 ☎058-383-1111 内線2755

0歳児からの
コンサート

日時 6月3日(土) 11:00～12:00(開場10:30)

場所 稲羽コミュニティセンター集会室(上戸町3)

対象 0～3歳児の親子

定員 50組(申込順)

出演 Felice

内容 音楽で奏でる物語「はらぺこあおむし」など

申込と詳細 5月9日～、いきいき楽習課 ☎058-383-1042

「各務原のランド
マーク」を募集！

市ウェブサイトの「みんなのフォトギャラリー」のコーナーでは、皆さんが撮影した市内の写真を紹介しています。

今回のテーマは、「各務原のランドマーク」。特徴ある建物や、地域のシンボルとなっているものなどの写真を募集します。

応募締切 7月7日(金)

備考 応募要項は市ウェブサイトをご覧ください

詳細 広報課 ☎058-383-1900

鵜沼地区歌謡教室
合同発表会

参観自由のチャリティー発表会です。ぜひ、お越しください。

日時 5月7日(日) 10:00～17:00

場所 産業文化センター1階あすかホール(那加桜町2)

詳細 発表会実行委員会・丹菊 ☎058-384-8170

世界のあそび 2017

アメリカ出身の国際交流員と一緒に、世界の遊びを体験しませんか。

日時 5月28日(日) 10:00～12:00

場所 那加福祉センター1階集会室(那加雲雀町、晴天時は屋外も使用)

対象 年少～小学生(未就学児は保護者同伴)

定員 60人(抽選)

講師 ジェイソン・ヴァンミーター・市国際交流員ほか

内容 エッグハントなど

申込と詳細 5月15日(必着)までに、「世界のあそび2017、郵便番号、住所、氏名、ふりがな、電話番号、年齢(学年)」を明記し、▷メール= kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷往復はがき= 返信用にあて先を明記し、〒504-8555 那加桜町1-69、市役所観光交流課内国際協会事務局 ☎058-383-1426

花かざり団体へ
花の苗を配布

期日 ▷6月2日(金)=川崎重工ホッケースタジアム東駐車場▷3日(土)=市役所本庁舎東駐車場▷5日(月)=日本ラインうぬまの森駐車場

対象 公園や広場、道路沿いなどで花壇を管理している自治会、子ども会、シニアクラブ、花の愛好団体など

花の種類 サルビア(赤)、ペゴニア(白)、メランポジウム(黄)、ブルーサルビア(青)

申込と詳細 5月15日(消印有効)までに、河川公園課、市民サービスセンターにある申込書に記入し、直接または郵送で〒504-8555 那加桜町1-69、河川公園課 ☎058-383-1533

ファミサポと
産後お助け隊へ登録を

【ファミリーサポートセンター】

ファミサポは、利用会員(サポートを受けたい人)とサポート会員(サポートできる人)が登録し、助け合う事業です。

現在、登録した方に1時間無料体験チケットをプレゼント。サポート会員も随時募集中です。

対象 利用会員は、おおむね小学3年生までの子どもを持つ家庭

内容 保護者の急な用事、リフレッシュ、放課後の預かりなど

費用 8:00～17:00のうちの1時間(子ども1人)▷平日=700円▷土・日曜日、祝日=900円▷上記時間帯以外は各100円増

備考 ▷預かりは原則サポート会員の自宅で行います▷同一世帯の場合、2人目から半額▷利用とサポートの同時登録可

【産後お助け隊】

育児支援と家事支援を利用者の自宅で行う事業です。

対象 おおむね生後3カ月以内の子どもを持つ家庭

内容 授乳、おむつ交換、掃除、洗濯、買い物など

費用 8:00～17:00のうちの1時間▷平日=700円▷土・日曜日、祝日=900円▷17:00以降は各100円増

備考 利用は8:00～20:00のうち2時間以内

【共通事項】

申込と詳細 社会福祉協議会 ☎058-383-7610

各務原
英文多読交流会

日時 5月14日、7月2日 いずれも日曜日 11:00～12:00

場所 中央図書館3階第2創作室(那加門前町3)

詳細 観光交流課内国際協会事務局 ☎058-383-1426

各務原国際協会
総会講演会

日時 6月4日(日) 15:00～

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

定員 50人(申込順)

内容 「ハリウッドからアメリカが見える」藤えりか・朝日新聞グローブ記者

申込 5月26日(必着)までに、「総会講演会、郵便番号、住所、氏名、電話番号」を明記し▷メール kia@city.kakamigahara.gifu.jp ▷はがき=〒504-8555 那加桜町1-69、市役所観光交流課内各務原国際協会 ☎058-389-0765

☎058-383-1426

各務原歴史研究会
講演会

日時 5月20日(土) 13:30～15:40

場所 産業文化センター2階第3会議室(那加桜町2)

内容 「坊の塚古墳と鵜沼古市場遺跡の最新の発掘情報」戸崎憲一・市学芸員

費用 500円(当日支払)

詳細 各務原歴史研究会・瀬川 ☎058-370-9746

チャレンジ！
生ごみダイエット

生ごみを減量するためのポイントは、水切りと食品ロスの削減です。

【水切りのポイント】

▷野菜などの使えない部分は濡らさない▷水切りネットの生ごみをひと絞りする▷一晩乾燥させる

【食品ロス削減のポイント】

▷不必要なものは買わない▷残っている食材から使い切る▷食べ残しをしない

詳細 環境政策課 ☎058-383-4230

地区消防団操法大会
(小型ポンプ操法)

各地区優勝を目指し、小型ポンプ操法の技術を競います。ぜひ応援に来てください。



日時・場所 ▷5・6分団(鵜沼地区)=5月14日(日) 8:00～、鵜一小グラウンド▷9・10分団(川島地区)=5月20日(土) 19:00～、川島小中学校グラウンド▷7・8分団(蘇原地区)=5月21日(日) 7:30～、蘇一小グラウンド▷1・2分団(那加地区)=5月21日(日) 8:30～、那加一小グラウンド▷3・4分団(稲羽地区)=5月28日(日) 7:40～、稲西小グラウンド

詳細 消防本部総務課 ☎058-382-3136

文化振興のあり方
(案)の意見募集

公表(閲覧)場所 市役所1階市政情報コーナー、市民サービスセンター、ライフデザインセンター、文化会館、歴史民俗資料館、産業文化センター6階いきいき楽習課、市ウェブサイトなど

対象 市内在住、在勤、在学の方

備考 ▷匿名や電話、口頭での意見提出はできません▷お寄せいただいた意見は、市の考え方を整理したうえで公表します▷提出者に対して個別の回答はしません▷テーマと関係のない意見などには回答しないことがあります

申込と詳細 5月10日～31日(必着)に、メール culture@city.kakamigahara.gifu.jp またはファクス、郵送で、〒504-8555 那加桜町1-69、いきいき楽習課 ☎058-389-0765 ☎058-383-1042



軽スポーツ交流会

日時 6月3日(土) 18:30～
場所 鵜沼中学校(松が丘2)
対象 市内在住、在勤、在学の方
内容 スポーツガラッキー、カローリング
申込と詳細 5月17日までに各校区スポーツ推進委員またはスポーツ課 ☎ 058-383-1231

横手堤猿尾
発掘説明会

笠松町米野にある文化財、横手堤猿尾(よこてつみさるお)の説明会を開催します。
日時 5月20日(土) 9:30～12:00(雨天時は21日に延期)
場所 水辺共生体験館(川島笠田町)ほか
定員 30人(申込順)
内容 猿尾の説明、現地見学
申込と詳細 5月10日(必着)までに、「氏名、住所、電話番号」を明記し、メール kisosannsenn_ho@kvj.biglobe.ne.jp または往復はがき、ファクスで、〒502-0032 岐阜市長良高嶺町2、木曾三川フォーラム事務局・柴田 ☎ 058-232-7676 ☎ 090-7697-3508

ウメ輪紋病調査に
ご協力ください

県病害虫防除所の職員などが、各家庭を巡回し、目視で感染の有無を確認します。
期日 5月30日(火)・31日(水)、6月2日(金)・14日(水)・15日(木)・16日(金)
対象 前渡北町、前渡東町、前渡西町、鵜沼朝日町、鵜沼各務原町、鵜沼大伊木町、鵜沼小伊木町、鵜沼羽場町、鵜沼古市場町、鵜沼真名越町、鵜沼、川島小網町にあるウメ、モモ、スモモなどのサクラ属の植物
詳細 県病害虫防除所 ☎ 058-23-9-3161

ちょっと待って！
住宅地の農業散布

公共施設や住宅地に近い農地・街路樹などでの農業散布は、多くの人に健康被害を与える可能性があります。こうした場所で農業を使用する場合は、農業の飛散防止など、周辺住民への配慮が必要です。
【農業により健康被害を受けることがあります】

農業は、使い方を誤れば自らの健康を損なうばかりでなく、周辺の住民に健康被害を与えることがあります。
農業を使うときは、保護メガネやマスクで自らの被害を防止すると同時に、周囲への影響についても十分配慮しましょう。

【健康被害防止のために】

①栽培前に、病害虫に強い作物や品種を検討しましょう②観察や見回りで、病害虫・雑草の早期発見に努めましょう③剪定・捕殺など物理的防除を優先しましょう④やむを得ず農業を使用する場合は、飛散が少ない剤型を選択するなど、飛散防止対策を徹底するとともに、周辺住民への周知を行いましょう。

詳細 農政課 ☎ 058-383-1130

不正大麻・けし
撲滅運動

5月1日～6月30日は、不正大麻・けし撲滅運動期間です。大麻・けしなどの薬物乱用は、心身を破壊するだけでなく、他人への暴力行為や、さまざまな犯罪を引き起こすなど、社会に多くの弊害をもたらします。

大麻・けし(自生も含む)を発見した場合は、下記までご連絡ください。

詳細 ▷岐阜保健所 ☎ 058-380-3001 ▷各務原警察署 ☎ 058-383-0110

無料住宅耐震診断
と耐震補強工事

地震に強い安全なまちづくりのため、助成を行っています。

【無料耐震診断】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅(木造軸組構法、枠組壁工法または伝統的構法で建築されているもの)
定員 150棟(申込順)

【耐震補強工事の補助】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅で、耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満と診断され、一定の基準を満たす補強工事

定員 20戸、または予算範囲内(抽選、定員に満たない場合は15日以降、随時受付)

申込期限 5月12日

【建築物耐震診断の補助】

対象 昭和56年5月31日以前着工の一戸建て木造住宅以外の建築物

助成金額 診断費用の2/3以内(限度額100万円、一戸建て住宅は限度額8万6000円)

定員 予算範囲内(申込順)

【共通事項】

申込と詳細 5月8日～、建築指導課 ☎ 058-383-1111 内線2711

都市計画・景観計画
変更案の縦覧

期間 5月8日～22日 9:00～17:00(土・日曜日を除く)

場所 市役所2階都市計画課(那加桜町1)

内容 ▷那加桜町地区の用途地域の変更▷重点風景地区「都心ルネサンス地区」の風景形成基準の変更

備考 ▷期間中、市長に意見書を提出できます▷変更案を示した図書はウェブサイトにも掲載

詳細 都市計画課 ☎ 058-383-1111 内線2732

5月の休日・夜間
納付相談**【市税】**

▷休日相談日時＝5月13日(土) 10:00～17:00▷夜間相談日時＝5月9日～12日 17:15～20:00
場所 市役所1階税務課

【国民健康保険料】

▷休日相談日時＝5月13日(土) 13:00～17:00▷夜間相談日時＝5月11日～17日 17:15～20:00(土・日曜日を除く)

場所 市役所1階医療保険課

【共通事項】

備考 ▷本庁舎北側地下入口からお入りください▷上記の時間帯に電話による納付確認を行っています

詳細 ▷市税＝税務課 ☎ 058-383-4773▷国民健康保険料＝医療保険課 ☎ 058-383-1112

ご利用ください
シティハローワーク

シティハローワーク各務原は、市とハローワーク岐阜が共同運営しています。

利用時間 9:30～17:00(土・日曜日、祝日、年末年始は除く)

場所 東亜町会館1階(那加東亜町)

業務内容 ▷求人情報の閲覧▷職業相談・職業紹介▷求人の申込

備考 離職票の交付、雇用保険の受給手続きなどはハローワーク岐阜をご利用ください

【託児が利用できます】

相談室の利用時や、相談室から職業紹介を受けた事業所の面接時に託児サービスが利用できます。

時間 9:30～16:00(3時間未満は無料、前日の15:00までに予約)

詳細 シティハローワーク各務原 ☎ 058-371-3335

軽自動車税
納期限は5月31日

軽自動車税の納税通知書は5月11日発送予定です。納期限内は、金融機関だけでなく、主なコンビニエンスストアでも納付できます。また、平成28年度からインターネットを利用して、クレジットカードでも納付できるようになりました(税額)。

車種	排気量など	税額
原動機付自転車	50cc以下	2000円
	50cc超 90cc以下	2000円
	90cc超 125cc以下	2400円
	ミニカー	3700円
小型特殊自動車	農耕作業用	2400円
	その他の作業用	5900円
軽二輪	125cc超 250cc以下	3600円
小型二輪	250ccを超えるもの	6000円

【軽自動車】

車種		①旧税率	②新税率	③重課税率
軽三輪		3100円	3900円	4600円
軽四輪	乗用	営業用	5500円	6900円
		自家用	7200円	1万800円
	貨物	営業用	3000円	3800円
		自家用	4000円	5000円

①初度検査年月が平成27年3月以前の車両は旧税率を適用(③に該当するものを除く)
②初度検査年月が平成27年4月以後の車両は新税率を適用 ※初度検査年月が平成28年4月から平成29年3月の車両で、排ガス性能および燃費性能の優れた環境負荷の小さい車両については、平成29年度に限り軽減税率が適用されます。下記の軽減税率表を参照
③初度検査年月から13年を経過したものについて、重課税率を適用(被けん引車を除く。平成29年度の対象は、初度検査年月が平成16年3月以前の車両)
※初度検査年月は車検証に記載

【軽自動車(軽減税率)】

車種		①	②	③
軽三輪		1000円	2000円	3000円
軽四輪	乗用	営業用	1800円	3500円
		自家用	2700円	5400円
	貨物	営業用	1000円	1900円
		自家用	1300円	2500円

①電気自動車・天然ガス自動車(平成21年排出ガス10%低減)
②▷乗用＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成32年度燃費基準+20%達成車▷貨物＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成27年度燃費基準+35%達成車
③▷乗用＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成32年度燃費基準達成車▷貨物＝平成17年排出ガス基準75%低減達成かつ平成27年度燃費基準+15%達成車
※②および③は、揮発油(ガソリン)を内燃機関の燃料とする軽自動車に限る

に応じて所定の決済手数料が必要です)。

また、自動車税の納税通知書は県から5月8日発送予定です。両税とも必ず納期限の5月31日までに納めてください。

備考 問い合わせは平日8:30～17:15

詳細 ▷軽自動車税＝税務課 ☎ 058-383-4703▷自動車税＝県自動車税事務所 ☎ 058-279-3781

 工業統計調査を実施します

経済産業省と県は、「工業統計調査」を実施します。今回から、調査基準日が6月1日に変わりました。

対象となる製造事業所には、5月中旬から統計調査員が伺います。ご回答をお願いします。
詳細 総務課 ☎ 058-383-1111 内線 2206

 河川愛護モニターを募集します

期間 7月1日～平成30年6月30日（制度改正などで期間満了以前に終了の場合あり）
対象 ▷20歳以上で木曽川付近に在住の方▷川に接する機会が多く河川愛護に関心のある方
定員 5人（選考）
備考 手当未定（平成28年度は月額4580円）
申込と詳細 5月7日～19日に木曽川上流河川事務所 ☎ 058-251-1326

心の通い合う街①

豊かな高齢社会の実現を

日本は現在、人口のほぼ4人に1人が65歳以上の高齢者となり、急速に高齢化が進んでいます。そうした中、高齢者が安心していきいきと暮らせる社会の実現が課題となっています。

社会に貢献したい、働きたいという高齢者はたくさんいます。「もう年なんだから」と年齢だけを理由に社会参加を妨げず、それぞれの個性や能力を尊重し、高齢者が自立して生きることができる社会を築いていきましょう。

資料提供 まちづくり推進課

 より快適な施設に市ホッケー場改修

平成28年度防衛省特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で、人工芝を張り替えました。今回の張り替えにより、ボールがよく転がり、イレギュラーが起こりにくい、より快適な施設に生まれ変わりました。
詳細 スポーツ課 ☎ 058-383-1231

 放課後子ども教室ボランティア募集

放課後子ども教室は、地域の大人と子どもたちがふれあい、たくましい子どもたちを社会全体で育てる事業です。放課後の1時間、各校区の小学校で、子どもたちと一緒に、昔遊びや工作・軽スポーツなどをしませんか。詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。
申込と詳細 青少年教育課 ☎ 058-383-1484

 甲種防火管理新規講習

日時 6月7日（水）9:30～16:40、8日（木）9:15～15:00（全2回）
場所 中央ライフデザインセンター（蘇原中央町2）
対象 市内在住または在勤の方
定員 60人（申込順）
費用 4000円（テキスト代・当日支払）
申込と詳細 5月1日～30日に、受講申込書（市ウェブサイトからダウンロード可）に写真（縦3.5cm×横3cm）1枚を添えて、市内消防署または予防課 ☎ 058-382-3137

 子ども110番の家

「子ども110番の家」は、子どもたちが不審者の「声かけ」などで不安を感じたときに保護し、警察などに連絡する制度です。玄関や店先に設置された「子ども110番の家」のプレートは、子どもに安心感を与え、犯罪の大きな抑止力にもなります。皆さんのご協力をお願いします。
詳細 学校教育課 ☎ 058-383-1118

 テクノプラザCAD研修

【CATIA V5 基礎】
期間 5月10日～12日（3日間）
費用 3万6720円
【Creo 図面】
期日 5月17日（水）
費用 1万4100円
【AutoCAD LT 基礎】
期間 5月18日～19日（2日間）
費用 1万4400円
【共通事項】
備考 市内の方の費用（市・県減免適用後。大企業は除く）
詳細 VRテクノセンター ☎ 058-379-6370

 商工会議所検定試験

【リテールマーケティング（販売士）3級】
期日 7月8日（土）
費用 4120円
申込期間 5月8日～6月16日
【環境社会（eco）】
期日 7月23日（日）
費用 5400円
申込期間 5月9日～6月9日
【共通事項】
場所 産業文化センター（那加桜町2）
詳細 各務原商工会議所 ☎ 058-382-7101

 PTA ボランティア養成講座

発達障がいのある子どもたちが暮らしやすい社会になるように、地域の理解者や支援者を増やすことを目的とした講座を開催します。
日時 6月24日、7月8日、10月14日、11月11日 いずれも土曜日 13:00～16:00（全4回）
場所 県立中濃特別支援学校（関市桐ヶ丘2-3）
対象 高校生以上
定員 30人（申込順）
申込と詳細 5月15日～6月2日（必着）に、「氏名、ふりがな、性別、生年月日、年齢、職業（学校名・学年）、住所、電話番号、メールアドレス、講座希望理由」を記入し、〒501-3938 関市桐ヶ丘2-3、県立中濃特別支援学校渉外部 ☎ 0575-24-6265 ☎ 0575-24-1773

 国保健康づくり講座

全7回の講座で、生活習慣病予防や筋力アップに効果的な体操をします。ぜひご参加ください。
日時・場所 ▷5月22日～7月3日の月曜日 13:15～14:45＝鷺沼東福祉センター（鷺沼山崎町4）▷5月24日～7月5日の水曜日 9:15～10:45＝那加西福祉センター（那加手力町）▷5月26日～7月7日の金曜日 13:15～14:45＝蘇原福祉センター（蘇原吉新町2）
対象 各務原市国民健康保険加入者
定員 各30人（抽選）
講師 武藤孝子・各務原健体健康心会代表
持参品 バスタオル、体操ができる服装
申込と詳細 5月12日までに医療保険課 ☎ 058-383-1099

 気軽にご参加を「認知症カフェ」

地域包括支援センターが、認知症やその家族の方などが集まることができる「認知症カフェ」を開催。事前申込は不要です。
【ららカフェ】
日時 5月15日（月）13:30～15:30
場所 飛鳥美谷苑（那加西市場町7）
費用 200円
詳細 飛鳥美谷苑 ☎ 058-371-3081
【オレンジカフェうぬま】
日時 5月17日（水）14:00～15:30
場所 喫茶「ジョイガーデン」（鷺沼古市場町2）
費用 200円
詳細 ジョイフル各務原 ☎ 058-379-2521
【オレンジカフェ八木山】
日時 5月18日（木）13:00～15:00
場所 ささえあいの家（つつじが丘4）
詳細 カーサ・レスパート ☎ 058-385-3912
【こころカフェ ぽかぽか】
日時 毎週土曜日 10:00～12:00
場所 NPO 福祉サポートセンター各務原東隣（鷺沼三ツ池町5）
費用 200円
詳細 かかみ野 ☎ 058-384-8844

 生活圏域ネットワーク会議

日時 5月9日（火）19:30～21:00
場所 飛鳥美谷苑（那加西市場町7）
内容 講演「現代の貧困と生活保護制度」柴田純一・中部学院大学教授
詳細 飛鳥美谷苑 ☎ 058-371-3081

 高齢者体力測定大会

この測定会は、春と秋に開催します。2回の測定で、自分の取組の成果などが分かります。
【総合体育館（那加太平町2）】
期日 5月25日（木）
【高齢者生きがいセンター稲田園（須衛）】
期日 5月26日（金）
備考 駐車場に限りがあります。乗り合わせ、ふれあいタクシー（予約制）でお越しください
【共通事項】
時間 9:00～11:30
対象 60歳以上で医師による運動制限を受けていない方
定員 各150人（申込順）
持参品 運動のできる服装、タオル、飲料水、総合体育館のみ運動靴（上履き）
申込と詳細 5月1日～12日に高齢福祉課 ☎ 058-383-2124

 精神保健福祉士 ところの健康相談

日時 5月16日（火）13:00～14:20
場所 市役所1階社会福祉課相談室（那加桜町1）
備考 ▷予約制です▷社会福祉制度の相談なども受け付けます
申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 精神障がい者グループワーク

日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30
場所 総合福祉会館3階（那加桜町2）ほか
対象 市内在住で精神科病院に通院している方
内容 外出、調理、茶話会など
備考 事前申請が必要です
申込と詳細 社会福祉課 ☎ 058-383-1252

 乳がん検診
肺がん・結核検診

健康管理には、自覚症状のない時期に、健診を受診することが大切です。

【乳がん検診】

期日 6月2日～平成30年2月23日の月・水・金曜日（祝日、年末年始などを除く）

受付時間 13:20～14:00

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の女性。ただし、次に該当する方は検診を受けられません①職場などで受診する機会がある②乳房に関する病気で治療中または経過観察中③乳がんなどで治療中、経過観察中④妊娠中、授乳中、断乳後1年を経過していない⑤ペースメーカーなど医療機器を上半身に装着⑥豊胸術を受けた⑦この1年以内にマンモグラフィ検査受診済（昨年度市の乳がん検診を受けた方は不可）

定員 1日35人（申込順）

内容 問診、乳房エックス線検査（マンモグラフィ）

費用 1500円（当日支払）

申込期限 11月30日

【肺がん・結核検診】

期日 6月2日～11月29日の月・水・金曜日（祝日などを除く）

受付時間 14:15～14:45

対象 市に住民登録があり、受診時に満40歳以上の方。ただし、次に該当する方は不可①今年4月以降に胸部エックス線検査を受けた②肺疾患で現在治療中または通院中③職場などで受診する機会がある④妊娠の可能性がある

定員 1日25人（申込順）

内容 胸部エックス線検査、喀痰細胞診（喫煙などで必要と認めた方のみ）

費用 ▷40～64歳（年度末）＝1000円（当日支払）▷65歳以

上＝無料▷喀痰細胞診を受ける方は別途1000円

申込期限 10月31日

【共通事項】

場所 東海中央病院2階健康管理センター（蘇原東島町4）

備考 ▷予約制です▷両方を希望する方は一緒にお申し込みください▷生活保護世帯の方は無料になります。検診前に下記へお問い合わせください

申込と詳細 5月10日～電話などで健康管理課 ☎ 058-383-1115

 不妊治療費の一部を助成します**【一般不妊治療費】**

平成29年3月1日以降の一般不妊治療費の費用の一部を助成します。

対象 夫婦のいずれかが市内に住所を有する方。ただし、夫婦の前年所得（1～5月に申請する場合は前々年所得）の合計額が730万円未満の方

申込期限 平成29年3月～平成30年2月の診療分を1年度分として、平成30年3月まで

【特定不妊治療費】

平成28年4月1日以降の特定不妊治療に係る保険適用外の治療費の一部を助成します。

対象 県特定不妊治療費助成事業で助成の承認を受けている方

申込期間 県特定不妊治療費助成事業承認決定通知日～1年間

【共通事項】

備考 申請には、市様式の申請書（市ウェブサイトからダウンロード可能）と医師の受診証明書などが必要

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115



軽自動車税 全期
国民健康保険 随時
介護保険料 随時
後期高齢医療 随時

5月31日（水）まで

 高齢者の肺炎球菌
感染症予防接種

期間 平成30年3

月31日まで

場所 市内指定医

療機関（要予約）

対象 次に該当し、今まで一度も接種をしていない方①昭和27年4月2日～28年4月1日生まれ②昭和22年4月2日～23年4月1日生まれ③昭和17年4月2日～18年4月1日生まれ④昭和12年4月2日～13年4月1日生まれ⑤昭和7年4月2日～8年4月1日生まれ⑥昭和2年4月2日～3年4月1日生まれ⑦大正11年4月2日～12年4月1日生まれ⑧大正6年4月2日～7年4月1日生まれ⑨接種時60～64歳で、心臓、腎臓、呼吸器の機能に、身の日常生活が極度に制限される程度の障がいや、およびヒト免疫不全ウイルスのため免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいやを有する方

接種回数 1人1回

費用 本人負担2500円（生活保護世帯の方は免除）

持参品 高齢者肺炎球菌予防接種予診票兼接種券（①～⑧の方は配布済）、本人確認書類（保険証など）、健康手帳（お持ちの方）

備考 ▷⑨と生活保護世帯の対象者の方は、必ず事前に健康管理課で手続きをしてください。手続きには、本人確認書類（⑨は身体障害者手帳）、マイナンバー通知カード、印鑑が必要▷県外施設入所者、長期入院で市内の指定医療機関での接種が困難な方、県内のかかりつけ医で接種希望の方は、事前に健康管理課へお問合せください

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 6月の
乳幼児健康診査**【4か月児健康診査】**

期日	場所	対象出生児
5日（月）	総合福祉会館	平成29年1月1日～15日
6日（火）		平成29年1月16日～31日
7日（水）	東保健相談センター	平成29年1月

内容 医師の診察、身体計測、栄養・育児などの相談

【11か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
26日（月）	総合福祉会館	平成28年7月
27日（火）	東保健相談センター	

内容 医師の診察、身体計測、歯科・栄養・育児などの保健相談

【1歳6か月児健康診査】

期日	場所	対象出生児
13日（火）	総合福祉会館	平成27年11月1日～15日
14日（水）		平成27年11月16日～30日
16日（金）	東保健相談センター	平成27年11月1日～15日
19日（月）		平成27年11月16日～30日

内容 医師・歯科医師の診察、身体計測、個別相談

備考 ▷歯みがきをして受診してください（歯の汚れの検査あり）▷当日幼児フッ素塗布受診票を発行（1人1回分・無料）

【3歳児健康診査】

期日	場所	対象出生児
20日（火）	総合福祉会館	平成26年5月1日～15日
21日（水）		平成26年5月16日～31日
23日（金）	東保健相談センター	平成26年5月

内容 医師・歯科医師の診察、尿検査、聴覚検査、身体計測、個別相談

備考 尿を入れる容器（5月中旬郵送）と目と耳に関するアンケートを記入し、持参してください

【共通事項】

受付時間 13:00～13:30（仮番号札配布12:30～）

対象地区 ▷総合福祉会館＝那加・川島・蘇原・稲羽地区▷東保健相談センター＝鵜沼地区

持参品 母子健康手帳、問診票（記入済のもの）

備考 ▷指定日に受診できない場合、2週間前までに下記へ▷前月までの対象児で受診していない方は、今回受診可▷健康診査の所要時間は約2時間▷駐車料補助あり

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 マタニティ広場・
産後のつどい**【マタニティ広場4】**

対象 分娩予定日が平成29年7月～9月の妊婦（夫の参加も可能）

内容 先輩ママ・赤ちゃんとの交流、子ども館の説明・見学、相談窓口・健診の紹介、助産師さんに聞いてみよう

持参品 母子健康手帳、母子健康手帳別冊「あすか」、筆記用具

【産後のつどい】

対象 分娩予定日が平成29年1月～3月だった産婦と子

内容 お産の振り返り、育児について語ろう、妊婦さんとの交流会、産後のお話

持参品 母子健康手帳、筆記用具、バスタオル1枚

【共通事項】

日時 6月5日（月）9:30～11:30

場所 東保健相談センター（鵜沼羽場町2）

備考 動きやすい服装で参加してください

申込と詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115、東保健相談センター ☎ 058-379-7888

 妊娠期から始める
ハッピー子育て講座

日時 5月28日（日）9:30～11:00（受付9:00～9:30）

場所 総合福祉会館3階集会室（那加桜町2）

対象 分娩予定日が平成29年8月～10月の妊婦と家族

定員 160人程度（申込順）

内容 親子の愛

着と情緒関係、抱っこのポイント、乳幼児の発達、赤ちゃんとの生活イメージなど（希望者には11:00～11:45に体験を実施）

講師 心療内科医師、助産師、保健師

持参品 母子健康手帳、筆記用具

詳細 健康管理課 ☎ 058-383-1115

 あすなろ教育相談

日時 祝日を除く月～金曜日9:00～16:00

場所 産業文化センター7階相談室（那加桜町2）

対象 悩み、心配事をもつ市内在住の児童生徒または保護者

申込と詳細 祝日を除く毎週火～金曜日13:00～16:00にあすなろ教育支援センター ☎ 058-383-1487

健診などに駐車料を補助

健診時などに総合福祉会館周辺の市の有料駐車場を利用し、3時間を超えた方に駐車補助券をお渡しします。

対象となる健診など 広報紙の記事の備考欄に記載

申込と詳細 母子健康手帳と駐車場入口で受け取った駐車券を持参し、健康管理課 ☎ 058-383-1115



中央ライフデザインセンター

☎ 058-389-1820

CULTURE

子育てママの料理講座
「ブレンドハーブティーを楽しもう」

日時 6月10日(土) 10:00～12:00
対象 高校生までの子を持つ母親
定員 16人(抽選)
講師 長屋佳織・ハーブコーディネーター
費用 受講料300円、材料費1500円(持ち帰り用ハーブ含む)
備考 子どもの同伴も可(講座中は別室で託児)
申込 5月30日(必着)までに「講座名、参加者の氏名、年齢、住所、電話番号、お子さんを同伴する方は氏名、学年または年齢」を明記し、メール chuolife@city.kakamigahara.gifu.jp または往復はがきで中央ライフデザインセンター(窓口申込の場合は、はがき1枚持参)

CULTURE

ゼロから知りたいスマートフォン
「ゼロスマカフェ」

高校生ボランティアが皆さんの質問にお答えします。
日時 5月20日(土) 10:00～12:00
申込 5月12日までに、電話などで「氏名、年齢、電話番号、スマートフォンの種類、主に質問したいことなど」を中央ライフデザインセンター

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日、祝日

中央ライフデザインセンター図書室

☎ 058-383-2125

CULTURE

朗読の会“ひびき”による
「土曜の午後の朗読会」

日時 5月27日(土) 14:00～15:00
場所 中央ライフデザインセンター2階第2音楽室
対象 大人(小学校高学年以上)
定員 30人(申込順)
内容 朗読劇「おこんじょうるり」
申込 5月2日～直接または電話で、中央ライフデザインセンター図書室カウンター

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎5/1・8・9・12・15・16・22・23・29

かかみがはら航空宇宙科学博物館

☎ 058-386-8500

KIDS

技術を磨いて、目指せ世界大会！
「レゴロボット集中講座」

日時 6月3日・10日・17日 いずれも土曜日
10:00～15:00(全3回)
場所 テクノプラザ 科学技術振興センター(テクノプラザ1)
対象 パソコン操作のできる小学4年生～中学3年生
定員 20人(申込順)
内容 レゴロボットの組み立てとパソコンによる中級プログラミング、世界大会参加に向けての講座
費用 2000円
申込 5月8日 9:30～14日に、電話でかかみがはら航空宇宙科学博物館
備考 7月2日に「WRO 岐阜地区予選」を開催(7月1日に予選会の試走会を開催)

〒504-0924 下切町 5-1

☎火曜日

市民会館・文化ホール

☎ 058-389-1818

MUSIC

市民会館・文化ホールの
コンサート/イベント

■鵜沼中学校第10回ふれあいコンサート
日時 5月4日(木・祝) 13:30～(開場13:00)
場所 文化ホール
詳細 鵜沼中学校吹奏楽部 ☎058-384-0323
■各務原西高等学校吹奏楽部第25回定期演奏会
日時 5月14日(日) 13:30～(開場13:00)
場所 市民会館
詳細 各務原西高等学校吹奏楽部 ☎058-371-0123
■市民会館ホワイエコンサート～ロマン派名曲集～
日時 6月22日(木) 12:30～(開場12:00)
場所 市民会館ホワイエ(ロビー)
定員 約100人(申込順)
出演 マリコ・ミドルトン(ピアノ)
費用 300円(中学生以下無料)
備考 未就学児の入場はご遠慮ください
申込 電話などで市民会館

〒504-0813 蘇原中央町 2-1-8

☎月曜日(祝日を除く)

各務原市文化協会

☎ 058-383-1042

MUSIC

文化協会自主事業「奇妙礼太郎×
下津光史 村国座で弾き語る」

日時 6月25日(日) 14:00～(開場13:30)
場所 村国座(各務おがせ町3)
費用 2000円(全席自由)
チケット 5月10日 10:00～、いきいき楽習課(産業文化センター6階)、市民会館、チケットぴあ(Pコード329-157)
備考 未就学児の入場はご遠慮ください



奇妙礼太郎



下津光史

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター6階

☎土・日曜日、祝日

西ライフデザインセンター

☎ 058-383-1121

CULTURE

季節の和菓子や料理にチャレンジ！
「西ライフ6月の短期講座」

■和菓子職人に学ぶ 夏の和菓子づくり
夏に涼を感じる「水ようかん」と、「丸ごとグレープフルーツ羹」の2品を作ります。
日時 6月7日(水) 9:30～11:30
講師 河田正樹・「河田秀正堂」店主
費用 1300円(受講料300円、材料費1000円)
■割烹料理長から学ぶ魚のさばき方
魚のさばき方、だしのととり方など、プロの「わざ」を習得してみませんか。さばいた魚で「鮎そうめん」も作ります。
日時 6月14日(水) 9:30～12:00
講師 堀部照行・「割烹堀部」店主
費用 1100円(受講料300円、材料費800円)
備考 子ども同伴での参加はご遠慮ください



【共通事項】

定員 24人(申込順)
申込 5月10日 10:00～、受講料を持参し直接、西ライフデザインセンター(10:00の時点で定員を超えた場合は、その場で抽選)

〒504-0912 那加桜町2-186 産業文化センター4階

☎祝日

各務野自然遺産の森

☎ 058-385-2773

NATURE

自然を楽しむ講座がいっぱい！
6月の「自然体験塾講座」

■4日(日) 各務野・自然観察ウォーク
持参品 筆記用具、長袖長ズボン、参加費300円
■11日(日) 「ケシゴム」はんこづくり
持参品 筆記用具、彫刻刀(角刀と丸刀)、持ち帰り用の袋、参加費800円(1作品)
■18日(日) 水の生きものの観察会
持参品 筆記用具、汚れても良い服装、タオル、帽子、飲み物、長靴、参加費300円
■25日(日) 植物(ミドリ)のチカラ
アロマの「虫よけスプレー」づくり
持参品 筆記用具、持ち帰り用の袋、参加費600円(1作品)

【共通事項】

時間 10:00～12:00(11日・25日は11:30まで)
対象 小学生の親子(4日は大人のみも可)
定員 30人(申込順、11日・18日は20人)
申込 5月1日～、「開講日と講座名、参加者全員の住所、氏名、ふりがな、性別、年齢、電話番号、返信用メールアドレス、付き添いの方がいればその旨」を明記し、メールで shizen@wildlife.ne.jp
詳細 NPO 法人生態教育センター(自然体験塾窓口) ☎090-5615-0370

〒509-0102 各務字車洞 6797-1

☎なし

川島ライフデザインセンター

☎ 0586-89-3686

CULTURE

木の香りと工作を楽しもう！
「小枝のボールペンづくり」

ヒノキ、スギ、クスの小枝でボールペンを作ります。
日時 6月10日(土) 10:00～11:30
対象 小学5・6年生の親子
定員 20組(申込順)
費用 500円
申込 5月10日 9:00～電話または直接、川島ライフデザインセンター

〒501-6025 川島河田町 1028-1

☎月曜日、祝日



各務原地区 更生保護女性会

登場していただける団体・サークルを募集中！
詳細は広報課 ☎ 058-383-1111(内線 2151)

「更生保護」とは、非行や犯罪に陥った人たちが、再び社会の一員として立ち直るのを助けようという制度です。そして、さまざまな支援によって、多くの人が立ち直っています。

地域に活動の基盤を持つ更生保護女性会は、更生保護への理解と協力を得るための運動を展開しつつ、広く社会の皆さんに更生保護の心を伝え、地域に更生保

護の土壌を創りあげるための活動をしています。

私たち「各務原地区更生保護女性会」では、毎年7月に「社会を明るくする運動」で、市長や保護司の方と一緒に、市内商業施設などで啓発物品の配布を行っています。

また、学校啓発では、シジミを縮緬ちりめんでくるみ、鈴を付けた根付を作り、市内中学校で配布します。皆さんに配れるよう、1年間に3つの中学校に行きます。

このほか、更生保護に関わる施設参観も行います。これまで、岐阜刑務所や笠松刑務所、瀬戸少年院などを見学しました。

更生保護女性会は、更生保護に協力するボランティア団体です。会の趣旨や目的に賛同し、活動できる女性であれば、どなたでも参加できます。皆さんお誘い合わせのうえ、更生保護女性会にご入会ください。お待ちしております。

活動日 年12回程度
会費 年1500円
詳細 多和田 ☎ 058(382)6923

市民の皆さんの

健康に役立つ情報をお届け！



毎月1日号に掲載

健診で病気を 早期発見

「生活習慣病」は、日々の食生活、運動不足、睡眠不足、飲酒、喫煙、ストレスなど不健康な生活習慣の積み重ねによって発症することが多い病気です。

糖尿病や高血圧などの生活習慣病は、初めのころは自覚症状がありません。逆に、症状が出たころには既に重症化していたり長期の治療が必要となるなど、体だけでなく経済的にも大きな負担となってきます。

健診は、これらの「隠れた病気」を早期に発見することができま



す。健康を維持していくために大切なのが、今の体の状態を知ることです。年に1度の健康診査を習慣づけて、自分の体と向き合う日を作ってみましょう。

国保の健診は6月スタート

国保の健診は、次の2種類です。気軽に健診を受診していただけるよう、40歳以上の加入者の皆さんへ5月末に黄色の受診券を送付しています。

【特定健康診査】

メタボリックシンドロームに着目した健診。実費では約1万円かかる健診が、500円で受診できます。

対象 市の国民健康保険に加入している40〜74歳の方

【国保人間ドック】

特定健康診査にがん検診などを加えた、より詳しい健診。実費では約3万円かかる健診が、6300円で受診できます。

対象 市の国民健康保険に加入している18〜74歳の方

備考 詳細は、広報紙6月1日号でお知らせします

詳細 医療保険課 ☎ 058(383)1099

CLOSE-UP 7ローズアップ

磯野満さん | 平成29年度市自治会連合会長



ISONO Mitsuru

庭の手入れが好きで、自宅の庭木は自分で剪定する。最近、趣味のゴルフに行けないことが悩み。66歳。

「住んでいてよかった」と実感できるまちに

市内の全388自治会を取りまとめ、市との架け橋となる自治会連合会長。今年度、その大役に鶴沼三ツ池町の磯野満さんが就任した。生まれも育ちも各務原という磯野さんは、「66年間の恩返しをしたい」と、笑顔でその任に当たる。

磯野さんが目指すのは、「すべての住民が住んでいてよかったと実感できるまち」。そのために、隣近所の人間関係を充実させたいと考えている。

磯野さんは、昨年1年間自治会長として、地域の活動を牽引してきた。その中で、独居高齢者や、介護が必要な人などが増えてきたことを実感。「もし明日災害が発生したら、まちはどうなってしまうのか、そんなことを思う」と、

市内の全388自治会を取りまとめ、市との架け橋となる自治会連合会長。今年度、その大役に鶴沼三ツ池町の磯野満さんが就任した。生まれも育ちも各務原という磯野さんは、「66年間の恩返しをしたい」と、笑顔でその任に当たる。

磯野さんが目指すのは、「すべての住民が住んでいてよかったと実感できるまち」。そのために、隣近所の人間関係を充実させたいと考えている。

磯野さんは、昨年1年間自治会長として、地域の活動を牽引してきた。その中で、独居高齢者や、介護が必要な人などが増えてきたことを実感。「もし明日災害が発生したら、まちはどうなってしまうのか、そんなことを思う」と、

さらに、中山道鶴沼宿や航空宇宙科学博物館、アクア・トト・ぎふなどのたくさんあるの所・旧跡などがある。「これらの魅力を知ってもらうことが、住民の誇りにつながる。どんどんPRしたい」と磯野さん。そのためには、「安心して歩ける環境を整備してほしい」と、市に働き掛ける。名所などを繋ぐ道路には歩道がないところもあり、危険を感じることがあるそう。

「住んでいてよかったと実感できるまち」。磯野さんの理想に向けた取組は、今始まったばかりだ。

かかみが はらっこ

心を合わせた3校合同合唱会
鶴沼第二小学校



3月1日に、ぼくたち鶴沼第二小学校と中央小、陵南小で3校合同合唱会がありました。

この日のために、ぼくたち鶴沼二小が学年全員で取り組



んだことは2つあります。

1つ目は、相手の心に残るように大きな声で歌うことです。1回1回の練習で、全力で大きな声を出すことを意識して歌いました。

2つ目は、アルトとソプラノのハーモニーを響かせることです。何回も練習してみんなの心を合わせることで、美しい歌声を響かせることができるようになりました。

そして当日、練習でやってきたことを全て出して、最高の歌声を響かせることができました。このとき、すごく達成感があつて、努力してよかったと思います。中央小と陵南小の合唱



を聴いて、とてもうまくて、ぼくたちに足りないものがたくさんあることに気付きました。残りの小学校生活の中で、歌の練習にはげみ、中学校生活で生かせるようがんばります。

これから、中学校生活で、この3校の仲間たちと共に過ごすことになるので、仲間全員で、共に助け合い、協力してがんばっていききたいと思いました。この3校合同合唱会は、3校の親善を深め、中学校でよいスタートをきるためにとてもいい会になりました。

文・中央中学校1年 前川 隼斗さん(執筆当時は鶴沼第二小学校6年)

なくそう、悲惨な踏切事故

「春の全国交通安全運動」初日の4月6日に、名鉄「鵜沼宿駅」前の踏切で「踏切事故防止キャンペーン」が行われました。

春と秋の年2回、JR東海と名古屋鉄道の主催で行われているこの活動。各務原地区交通安全協会や交通安全婦人などの市内団体や、各務原警察署の署員など約80人が、踏切の周辺でドライバーに啓発グッズを手渡ししながら、事故防止を呼びかけました。



踏切事故防止キャンペーン



新就職者激励の集い



新たなスタートライン、活躍を誓う

入園・入学や就職など、多くの方が新たな門出を迎える春。市内企業に就職した皆さんを激励する恒例の「新就職者激励の集い」が、産業文化センターあすかホールで開催されました。

今年は、市内31事業所に就職した227人の皆さんが出席。新就職者を代表し、川重岐阜エンジニアリングの武井優斗さんが、「今まで学んだ知識を生かし、それぞれの職場で力を発揮します」と力強く誓いの言葉を述べました。(4月3日)

市民カメラマンフォトルポ

3月19日、鵜沼宿一帯を会場に、「中山道鵜沼宿春まつり」が開催されました。

【市民カメラマン：尾崎傑さん】

春を思わせる晴天のもと、地元の太鼓保存会の子どもが元気に演奏し、続いて、大人が市の無形民俗文化財「屋形祭太鼓」を奏でました。街道では、木遣音頭の練り歩きが披露され、辺りは祭り一色に。着物を召した艶やかな姫が街道に華を添えるなど、盛りだくさんで楽しめる1日でした。



中山道鵜沼宿春まつり

桜まつり「20万人の広場」



各務原の春をみんなで満喫！

各務原の春を代表する「桜まつり」のメインイベント「20万人の広場」が、4月1日・2日の2日間、市民公園一帯で行われました。

会場では、ステージでのミスかかみがはらの発表のほか、人力車やお茶会、今年初めてとなるバーベキューエリアなど、さまざまな催しが開催されました。桜が咲く市民公園や新境川の堤防沿いには市内外から大勢の皆さんが訪れ、各務原の春の風物詩を楽しんでいました。

各務原飛行場百年物語

作・大堀一志
挿絵・廣江貴子

45

いつの間にか、早春の太陽も西に傾き始めていた。

一本松の根元に腰を下ろした三人の辺りにも冷えた空気がただよい始めてきた。

「また会おう。俺はまた東京に帰る」
最初に立ち上がったのは毅だった。

「ええ？すぐに帰るの。家は？」

驚いて立ち上がった竹男の問いを遮るように

「寄らない。いまの俺は大平田の門は潜れない。それに…いろいろ用事もあつてね。また夜行列車に乗るつもりだ」

近々水平社の全国大会が開催されることになっていて、その準備など何かと忙しいことは事実だったが、それ以上に毅は、昨日東京を発つ時に言われた四宮絹江の言葉が頭の中に残っていた。



「すぐに戻ってよ。岐阜に帰って気が変ったなんて言ったら承知しないわよ」

男勝りの四宮に毅はなぜか魅かれていた。

「ああ、それと頼みがあるんだけど。今日のこと親父に内緒にしておいて欲しいんだ。ねえ、兵頭君も」

「いいけど」

竹男は兵頭と目を合わせながら答えた。

「また集まろう、きつと。」

「十年後、その時もこの一本松で」
兵頭も大きく頷いた。

—つづく—

【これまでのあらすじ】昭和3年（1928年）の稲葉郡蘇原村。小学校卒業のときに交わした、「10年後に会おう」という約束通り、平田竹男は大平田毅と兵頭正治に再会する。10年という月日の中で、社会やそれぞれの立場にも変化が…



情熱宣伝大使

桜の季節も過ぎ、新緑の季節らら。

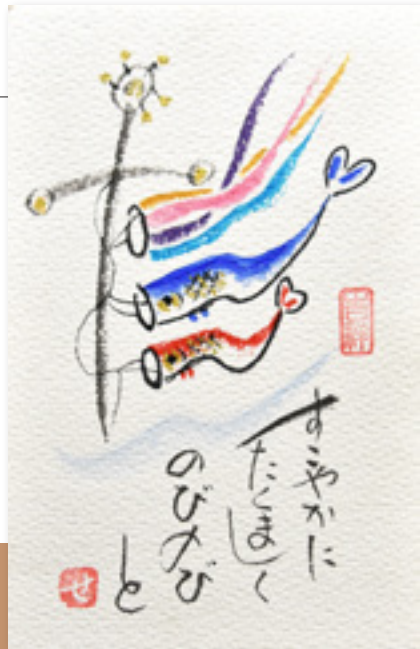
先月の桜まつりでは、らららと同じ各務原をPRする「ミスかかみがはら」の皆さんのお披露目会もあつて、らららも記念撮影に混ぜてもらったらら。

市民公園では、いっぱいのお友達に会えて、らららはとっても楽しかったらら。これからもPR活動がんばって、みんなに会いに行くので、らららを呼んでほしいらら。

あと、らららは今年も「J-MOキャラ総選挙」にエントリーしたらら。応援してほしいらら。詳しくは次回…いや、みんなもネットで調べてほしいらら。

詳細 観光交流課 ☎058(383)925





絵手紙
「こいのぼり」

受け取る友人の喜ぶ顔を思い浮かべながら

近くの喫茶店で、絵手紙教室をやっていたのを見かけて、気軽に始められそうだと思い、教室に通い始めました。友人に送ると喜んでくれるので、教室以外で制作することもあります。この絵手紙は、こいのぼりが風の中を泳いでいるようですが、うまく表現できて気に入っています。楽しみにしてくれる人がいる限り、描き続けたいですね。

ギャ市民 CITY GALLERY



横山節子さん
(鵜沼各務原町)



うえぞの なつき
上 菜月 ちゃん (H28.12.14 生)

まるまるかわいいなつきちゃん！元気いっぱい大きくなってね！
(雄太さん・由衣さん、緑苑東)



たがみ えいた
田上 瑛大 ちゃん (H28.6.11 生)

いつも笑顔をありがとう♡君はわが家の宝物です！皆が成長を楽しみにしています♡
(繁和さん・恵さん、各務西町)



「各務原市公式 LINE」で、子育て・イベント、
「元気ッズ」募集などの情報を逃さずゲット！

右のQRコードから、または
「@kakamigahara」で検索！



各務原市の
人口・世帯

人口 | 14 万 8272 人 (男 7 万 3277 人・女 7 万 4995 人)
世帯 | 5 万 8562 世帯
平成 29 年 4 月 1 日現在

環境保護のため、
植物インキを
使用しています。

